

目 次

第 1 章 総 則

1. 1	目的	1- 1- 1
1. 2	適用の範囲	1- 1- 1
1. 3	注意事項	1- 1- 2
1. 4	字句の意味	1- 1- 2

第 2 章 道 路 設 計 一 般

第 1 節	業務のフローチャート	2- 1- 1
1. 1	道路設計のフローチャート	2- 1- 1
1. 2	事業実施のフローチャート	2- 1- 3
第 2 節	道路設計の区分	2- 2- 1
2. 1	道路設計の種類	2- 2- 1
2. 2	各業務の作業手順	2- 2- 3
2. 3	各業務の留意事項	2- 2- 6
第 3 節	路線選定のコントロールポイント	2- 3- 1
3. 1	主なコントロールポイント	2- 3- 1
3. 2	具体的な留意事項	2- 3- 2
第 4 節	道路計画の基本的要素	2- 4- 1
4. 1	道路計画・設計の考え方	2- 4- 1
4. 2	道路構造	2- 4- 9
4. 3	設計速度	2- 4-17
4. 4	設計区間	2- 4-18
4. 5	出入制限	2- 4-20
4. 6	設計車両	2- 4-21
4. 7	車線数	2- 4-22
4. 8	道路構造令・条例一覧表	2- 4-24
第 5 節	平面線形，縦断線形	2- 5- 1
5. 1	線形設計の基本方針	2- 5- 1
5. 2	平面線形	2- 5- 1
5. 3	縦断線形	2- 5- 6
5. 4	平面線形と縦断線形の組合せ	2- 5- 8
第 6 節	幅員構成	2- 6- 1
6. 1	横断面の構成要素	2- 6- 1
6. 2	計画高の表示	2- 6-16
6. 3	用地境界	2- 6-18

第 3 章 土 工

第 1 節	総 則	3- 1- 1
1. 1	適用の範囲	3- 1- 1
1. 2	基本方針	3- 1- 2
1. 3	土工部の標準構成	3- 1- 5

	1. 4	土工各部の名称および機能	3- 1- 5
第 2 節		土工計画	3- 2- 1
	2. 1	道路土工の基本的考え方と技術的要因	3- 2- 1
	2. 2	土工計画の留意事項	3- 2- 1
	2. 3	関係法規	3- 2- 2
第 3 節		岩及び土の分類	3- 3- 1
	3. 1	分類の必要性	3- 3- 1
	3. 2	岩や土の分類及び特性の把握	3- 3- 1
	3. 3	設計に用いる土質定数	3- 3- 3
第 4 節		盛 土	3- 4- 1
	4. 1	基本方針	3- 4- 1
	4. 2	設計に用いる荷重	3- 4- 3
	4. 3	盛土の安定性の照査	3- 4- 3
	4. 4	施工上の留意点	3- 4- 7
第 5 節		切 土	3- 5- 1
	5. 1	切土のり面の設計	3- 5- 1
	5. 2	特殊な条件下における切土のり面勾配	3- 5- 3
	5. 3	切土の安定計算	3- 5- 4
	5. 4	切土のり面の施工	3- 5- 4
第 6 節		構造細目	3- 6- 1
	6. 1	盛土の小段	3- 6- 1
	6. 2	土羽土	3- 6- 2
	6. 3	基礎地盤	3- 6- 2
	6. 4	切土の小段	3- 6- 4
	6. 5	片切り片盛り, 切り盛り境部	3- 6- 4
	6. 6	盛土の排水処理	3- 6- 7
第 7 節		構造物の裏込め	3- 7- 1
	7. 1	設計の基本	3- 7- 1
	7. 2	構造物裏込めの設計	3- 7- 1
	7. 3	構造物裏込め部の排水処理	3- 7- 7
第 8 節		土工定規細目	3- 8- 1
	8. 1	土工定規図	3- 8- 1
	8. 2	掘削	3- 8- 3
	8. 3	盛土	3- 8- 5
	8. 4	構造物の床堀工	3- 8- 6
	8. 5	構造物の埋戻工	3- 8- 8
	8. 6	のり面整形	3- 8- 9
第 9 節		軟弱地盤対策	3- 9- 1
	9. 1	総説	3- 9- 1
	9. 2	軟弱地盤の定義	3- 9- 1
	9. 3	軟弱地盤対策の考え方	3- 9- 2
	9. 4	軟弱地盤対策の基本方針	3- 9- 2
	9. 5	調査結果のとりまとめ	3- 9- 5
	9. 6	設計に関する一般事項	3- 9- 5
	9. 7	軟弱地盤上の土工構造物の設計	3- 9- 7

9. 8	軟弱地盤対策工の設計・施工	3- 9-11
第 10 節	参考資料	3-10- 1
	資料-01 労働安全衛生規則	3-10- 2
	資料-02 路肩および保護路肩	3-10- 5
	資料-03 EPS 軽量盛土工法	3-10- 8
第 4 章	舗 装 工	
第 1 節	総 則	4- 1- 1
	1. 1 適用の範囲	4- 1- 1
	1. 2 舗装構造の原則	4- 1- 2
	1. 3 用語の定義	4- 1- 2
	1. 4 性能規定の導入	4- 1- 3
第 2 節	計 画	4- 2- 1
	2. 1 舗装の設計期間	4- 2- 1
	2. 2 舗装計画交通量	4- 2- 1
	2. 3 舗装の性能指標の設定	4- 2- 2
	2. 4 舗装の性能指標	4- 2- 3
	2. 5 舗装の性能指標の基準値	4- 2- 4
第 3 節	設 計	4- 3- 1
	3. 1 設計の基本方針	4- 3- 1
	3. 2 路面設計及び構造設計	4- 3- 1
	3. 3 路面設計	4- 3- 3
	3. 4 構造設計	4- 3- 4
	3. 5 周辺施設の設計	4- 3-11
第 4 節	施 工	4- 4- 1
	4. 1 施工の基本概念	4- 4- 1
	4. 2 施工計画書の作成	4- 4- 1
	4. 3 使用材料	4- 4- 2
	4. 4 構築路床及び路盤の施工	4- 4- 7
	4. 5 アスファルト表・基層の施工	4- 4- 7
	4. 6 コンクリート版の施工	4- 4- 8
	4. 7 各種舗装の施工	4- 4- 8
	4. 8 施工記録	4- 4- 8
第 5 節	歩道及び自転車道等	4- 5- 1
	5. 1 適用の範囲	4- 5- 1
	5. 2 計画の基本	4- 5- 1
	5. 3 性能指標の設定	4- 5- 1
	5. 4 設計	4- 5- 4
	5. 5 施工	4- 5- 7
	5. 6 補修	4- 5- 7
第 6 節	排水性舗装	4- 6- 1
	6. 1 排水性舗装の定義	4- 6- 1
	6. 2 適用の範囲	4- 6- 1
	6. 3 排水性舗装の機能	4- 6- 1
	6. 4 採用に当たっての留意事項	4- 6- 2

6. 5	構造の設計	4- 6- 3
6. 6	機能回復を目的とした維持管理	4- 6- 6
第 7 節	参考資料	4- 7- 1
	資料-01 凍結指数	4- 7- 1

第 5 章 擁 壁 工

第 1 節	総 説	5- 1- 1
1. 1	適用の範囲	5- 1- 1
1. 2	擁壁の種類	5- 1- 2
1. 3	擁壁工の基本方針	5- 1- 5
第 2 節	計画・調査	5- 2- 1
2. 1	計画	5- 2- 1
2. 2	計画における配慮	5- 2- 3
2. 3	調査	5- 2- 3
2. 4	構造形式の選定	5- 2- 7
2. 5	基礎形式の選定	5- 2- 9
2. 6	河川との兼用工作物	5- 2-11
第 3 節	設計に関する一般事項	5- 3- 1
3. 1	基本方針	5- 3- 1
3. 2	荷重	5- 3- 2
3. 3	使用材料	5- 3- 5
3. 4	許容応力度	5- 3- 5
第 4 節	コンクリート擁壁	5- 4- 1
4. 1	設計の手順	5- 4- 1
4. 2	擁壁の安定性の照査	5- 4- 2
4. 3	各種構造形式のコンクリート擁壁の設計	5- 4- 3
4. 4	基礎工の設計	5- 4-10
4. 5	排水工	5- 4-11
4. 6	構造細目	5- 4-12
4. 7	施工一般	5- 4-17
第 5 節	補強土壁	5- 5- 1
5. 1	設計の手順	5- 5- 1
5. 2	適用にあたっての留意事項	5- 5- 2
5. 3	使用材料	5- 5- 3
第 6 節	軽量材を用いた擁壁	5- 6- 1
6. 1	発泡スチロール(EPS)を用いた擁壁	5- 6- 1
6. 2	気泡混合軽量土を用いた擁壁	5- 6- 3
第 7 節	維持管理	5- 7- 1
第 8 節	参考資料	5- 8- 1
	資料-01 ブロック積示力線の考え方	5- 8- 2
	資料-02 標準設計	5- 8- 5
	資料-03 擁壁の修景	5- 8-10
	資料-04 擁壁設計に用いる設計定数の求め方(フロー)	5- 8-12

第 6 章 盛土工，切土工・斜面安定工

第 1 節	総 則	6- 1- 1
1. 1	適用の範囲	6- 1- 1
1. 2	基本方針	6- 1- 2
第 2 節	調査	6- 2- 1
2. 1	調査の目的と種類	6- 2- 1
2. 2	切土部の調査	6- 2- 4
2. 3	盛土部の調査	6- 2- 5
2. 4	排水工の調査	6- 2- 7
2. 5	斜面崩壊の調査	6- 2- 8
2. 6	落石・岩盤崩壊の調査	6- 2- 8
2. 7	地すべりの調査	6- 2- 8
2. 8	土石流の調査	6- 2-10
2. 9	環境・景観の調査	6- 2-10
第 3 節	のり面保護工	6- 3- 1
3. 1	のり面保護工の選定	6- 3- 1
3. 2	のり面緑化工	6- 3- 8
3. 3	構造物によるのり面保護工	6- 3-12
第 4 節	斜面の安定解析	6- 4- 1
4. 1	盛土安定解析	6- 4- 1
4. 2	切土安定解析	6- 4- 4
4. 3	地すべりの安定解析	6- 4- 7
第 5 節	グラウンドアンカー	6- 5- 1
5. 1	グラウンドアンカーの計画	6- 5- 1
5. 2	材料	6- 5-13
5. 3	施工における留意事項	6- 5-13
5. 4	試験	6- 5-15
第 6 節	地山補強土工	6- 6- 1
6. 1	地山補強土工の計画	6- 6- 1
6. 2	地山補強土工の設計	6- 6- 4
第 7 節	落石・岩盤崩壊対策	6- 7- 1
7. 1	基本的な考え方	6- 7- 1
7. 2	落石対策工の種類と選定	6- 7- 2
7. 3	落石対策施設の要求性能	6- 7- 6
7. 4	落石予防工	6- 7- 8
7. 5	落石防護工	6- 7- 9
7. 6	ポケット式落石防護網	6- 7-11
7. 7	落石防護柵	6- 7-13
7. 8	岩盤崩壊対策	6- 7-14
第 8 節	地すべり対策	6- 8- 1
8. 1	地すべり対策の基本	6- 8- 1
8. 2	地すべり地を通る道路の設計	6- 8- 1
8. 3	地すべり対策工の選定	6- 8- 2
8. 4	地すべり対策工法各論	6- 8- 6
第 9 節	土石流対策	6- 9- 1

9. 1	土石流対策工の選定	6- 9- 1
9. 2	土石流対策工法各論	6- 9- 3
第10節	環境・景観対策	6-10- 1
10. 1	環境・景観対策の基本	6-10- 1
10. 2	環境対策の一般的手法	6-10- 1
10. 3	景観対策の一般的手法	6-10- 2
10. 4	のり面形状	6-10- 2
10. 5	構造物のデザイン	6-10- 2
10. 6	緑化による環境・景観対策	6-10- 3
第11節	参考資料	6-11- 1
資料-01	現場吹付け法砕工の砕内排水の設計について（通知） 道整第1605号 平成25年10月7日	6-11- 2
資料-02	ポケット式落石防護網の設計について（通知） 道整第2942号 平成26年3月14日	6-11- 7
資料-03	グラウンドアンカーと地山補強土の比較	6-11-15

目 次

第 7 章 排 水 工

第 1 節	総 則	7- 1- 1
1. 1	適用の範囲	7- 1- 1
1. 2	基本方針	7- 1- 2
1. 3	排水の種類	7- 1- 2
第 2 節	設計計画	7- 2- 1
2. 1	計画における配慮	7- 2- 1
2. 2	調査	7- 2- 1
2. 3	流末処理	7- 2- 4
2. 4	排水関係設計図の作成	7- 2- 5
2. 5	排水工種の選定	7- 2- 8
第 3 節	雨水流出量	7- 3- 1
3. 1	雨水流出量の算出	7- 3- 1
3. 2	算出手順	7- 3- 1
3. 3	降雨確率年	7- 3- 2
3. 4	降雨強度	7- 3- 3
3. 5	流出量の計算式	7- 3- 3
3. 6	集水面積	7- 3- 4
3. 7	流出係数	7- 3- 4
3. 8	流達時間	7- 3- 6
第 4 節	表面排水	7- 4- 1
4. 1	表面排水の種類	7- 4- 1
4. 2	路面排水	7- 4- 1
4. 3	道路横断排水カルバート	7- 4-12
第 5 節	地下排水	7- 5- 1
5. 1	地下水の調査	7- 5- 1
5. 2	地下排水工の設計	7- 5- 1
5. 3	路床・路盤の排水	7- 5- 2
第 6 節	のり面と擁壁の排水	7- 6- 1
6. 1	のり面排水量	7- 6- 1
6. 2	のり面排水施設	7- 6- 1
6. 3	擁壁の排水	7- 6- 6
第 7 節	施工時の排水	7- 7- 1
7. 1	準備排水	7- 7- 1
7. 2	切土・盛土施工時の排水	7- 7- 1
7. 3	仮水路の種類	7- 7- 4
第 8 節	排水施設の維持管理	7- 8- 1
第 9 節	参考資料	7- 9- 1
	資料-01 山梨県の標準降雨強度	7- 9- 2
	資料-02 標準設計	7- 9- 3

第 8 章 カルバート工

第 1 節	総 則	8- 1- 1
	1. 1 適用の範囲	8- 1- 1
	1. 2 カルバートの概要	8- 1- 2
	1. 3 従来型カルバートの適用条件	8- 1- 3
	1. 4 従来型以外のカルバート等	8- 1- 4
	1. 5 カルバートの変状・損傷の主な発生形態	8- 1- 6
第 2 節	調査・計画	8- 2- 1
	2. 1 基本方針	8- 2- 1
	2. 2 計画における配慮	8- 2- 3
	2. 3 調査	8- 2- 3
	2. 4 断面形状の決定	8- 2- 6
	2. 5 平面・縦断形状の決定	8- 2- 7
	2. 6 構造形式の選定	8- 2- 7
	2. 7 基礎地盤対策の選定	8- 2- 7
	2. 8 道路横断排水カルバートの計画上の留意事項	8- 2-11
第 3 節	設計一般	8- 3- 1
	3. 1 基本方針	8- 3- 1
	3. 2 荷重の種類	8- 3- 6
	3. 3 土の設計諸定数	8- 3-10
	3. 4 使用材料	8- 3-14
	3. 5 許容応力度	8- 3-14
第 4 節	剛性ボックスカルバートの設計	8- 4- 1
	4. 1 基本方針	8- 4- 1
	4. 2 設計荷重	8- 4- 3
	4. 3 剛性ボックスカルバートの安定性の照査	8- 4- 7
	4. 4 部材の安全性の照査	8- 4- 8
	4. 5 耐久性の検討	8- 4-14
	4. 6 鉄筋コンクリート部材の構造細目	8- 4-14
	4. 7 場所打ちボックスカルバートの設計	8- 4-16
	4. 8 プレキャストボックスカルバートの設計	8- 4-25
	4. 9 門形カルバートの設計	8- 4-27
	4. 10 場所打ちアーチカルバートの設計	8- 4-30
	4. 11 プレキャストアーチカルバートの設計	8- 4-31
第 5 節	パイプカルバートの設計	8- 5- 1
	5. 1 基本方針	8- 5- 1
	5. 2 剛性パイプカルバートの設計	8- 5- 4
	5. 3 たわみ性パイプカルバートの設計	8- 5- 5
第 6 節	カルバートの施工	8- 6- 1
	6. 1 施工一般	8- 6- 1
	6. 2 カルバートの種類による施工上の留意事項	8- 6- 1
第 7 節	維持管理	8- 7- 1
	7. 1 維持管理一般	8- 7- 1
	7. 2 カルバートの種類による維持管理	8- 7- 1
第 8 節	参考資料	8- 8- 1
	資料-01 標準設計	8- 8- 2
	資料-02 配筋細目	8- 8- 6
	資料-03 剛性パイプカルバートの基礎形式選定図	8- 8-11

第 9 章 仮設構造物工

第 1 節	総則	9- 1- 1
1. 1	適用の範囲	9- 1- 1
1. 2	関連法規	9- 1- 2
1. 3	用語の定義	9- 1- 2
第 2 節	調査	9- 2- 1
2. 1	調査一般	9- 2- 1
2. 2	地盤の調査	9- 2- 1
2. 3	施工条件に関する調査	9- 2- 4
第 3 節	計画	9- 3- 1
3. 1	計画の基本	9- 3- 1
3. 2	土留め構造形式の選定	9- 3- 2
第 4 節	設計	9- 4- 1
4. 1	設計の基本	9- 4- 1
4. 2	土質定数	9- 4- 3
4. 3	荷重	9- 4- 5
4. 4	材料	9- 4- 7
4. 5	設計に用いる物理定数	9- 4- 8
4. 6	許容応力度	9- 4- 8
4. 7	全体安定性の検討	9- 4- 9
4. 8	周辺構造物への影響に関する検討	9- 4-11
4. 9	土留め壁の設計	9- 4-13
4. 10	支保工の設計	9- 4-21
4. 11	路面覆工・仮栈橋の設計	9- 4-26
4. 12	自立式土留めの設計	9- 4-29
4. 13	小規模土留めの設計	9- 4-31
4. 14	その他の設計	9- 4-32
4. 15	特に耐震性に富む構造とする場合の構造細目	9- 4-33
4. 16	工事用道路の設計	9- 4-33
第 5 節	参考資料	9- 5- 1
	資料-01 仮設落石防止柵詳細図	9- 5- 1

第 10 章 歩道および自転車歩行者道

第 1 節	総 則	10- 1- 1
1. 1	適用の範囲	10- 1- 1
1. 2	定義	10- 1- 3
第 2 節	設計一般	10- 2- 1
2. 1	設置基準	10- 2- 1
2. 2	歩道等の幅員	10- 2- 6
2. 3	歩道等の形式	10- 2- 9
2. 4	分離構造	10- 2-12
2. 5	舗装構成	10- 2-14
第 3 節	切り下げの構造	10- 3- 1
3. 1	歩道部のすり付け	10- 3- 1

	3. 2	分離帯と車道のすり付け	10- 3- 6
	3. 3	民地とのすり付け	10- 3- 6
	3. 4	歩道切り下げの間隔	10- 3- 6
第 4 節		乗入部の構造	10- 4- 1
	4. 1	幅員	10- 4- 1
	4. 2	切り下げの構造	10- 4- 2
	4. 3	舗装構成	10- 4- 3
	4. 4	民地内道路との接続	10- 4- 3
第 5 節		歩行者滞留スペース	10- 5- 1
第 6 節		参考資料	10- 6- 1
		資料-01 歩道における安全かつ円滑な通行の確保について	10- 6- 2
		資料-02 重点整備地区における移動円滑化のために必要な 道路の構造に関する基準(抜粋)	10- 6- 8
		資料-03 乗入部での車両走行軌跡	10- 6-11

第 1 1 章 道路付属物

第 1 節		総 則	11- 1- 1
	1. 1	適用の範囲	11- 1- 1
	1. 2	定義	11- 1- 1
第 2 節		防護柵	11- 2- 1
	2. 1	適用の範囲	11- 2- 1
	2. 2	車両用防護柵	11- 2- 2
	2. 3	歩行者自転車用柵	11- 2-11
	2. 4	防護柵（コンクリート中）の基礎構造	11- 2-15
第 3 節		道路標識	11- 3- 1
	3. 1	適用の範囲	11- 3- 1
	3. 2	種類	11- 3- 1
	3. 3	設置体系	11- 3- 3
	3. 4	目標値の案内方法	11- 3- 6
	3. 5	ローマ字併用表示	11- 3- 9
	3. 6	公安委員会が所管する標識との関係	11- 3- 9
	3. 7	設置計画	11- 3-10
	3. 8	標識の材料	11- 3-14
	3. 9	標識の基礎	11- 3-14
第 4 節		視線誘導標	11- 4- 1
	4. 1	適用の範囲	11- 4- 1
	4. 2	区間設置	11- 4- 1
	4. 3	設置方法	11- 4- 2
第 5 節		路面表示	11- 5- 1
	5. 1	適用の範囲	11- 5- 1
	5. 2	種類	11- 5- 1
	5. 3	意味と様式	11- 5- 1
	5. 4	設置方法	11- 5-17
	5. 5	区画線等の材料	11- 5-19
	5. 6	垂直面表示	11- 5-20
第 6 節		道路照明施設	11- 6- 1

6. 1	適用の範囲	11- 6- 1
6. 2	設置場所	11- 6- 2
6. 3	照明設計	11- 6- 3
第 7 節	参考資料	11- 7- 1
資料-01	道路附属物の基礎について	11- 7- 2
資料-02	防護柵基礎がコンクリート埋込み式の場合の 設計基準強度について(通知)	11- 7- 6
資料-03	鋼製防護柵の選定について	11- 7-10

第 12 章 立体横断施設

第 1 節	総 則	12- 1- 1
1. 1	適用の範囲	12- 1- 1
1. 2	用語の定義	12- 1- 2
1. 3	立体横断施設の計画	12- 1- 3
1. 4	立体横断施設の定義及び種類	12- 1- 4
第 2 節	設置基準	12- 2- 1
2. 1	車道を横断する立体横断施設の設置基準	12- 2- 1
第 3 節	横断歩道橋・地下横断歩道	12- 3- 1
3. 1	横断歩道橋	12- 3- 1
3. 2	地下横断歩道	12- 3- 7
第 4 節	移動等円滑化された立体横断施設	12- 4- 1
4. 1	概説	12- 4- 1
4. 2	昇降方法の選択方法	12- 4- 3
4. 3	エレベーター	12- 4- 4
4. 4	傾斜路	12- 4- 5
4. 5	エスカレーター	12- 4- 7
4. 6	通路	12- 4- 8
4. 7	階段	12- 4- 9
4. 8	各種施設・設備等	12- 4-12
第 5 節	参考資料	12- 5- 1
資料-01	立体横断施設における共通項目の一覧表	12- 5- 2

第 13 章 交差点設計

第 1 節	概 説	13- 1- 1
1. 1	適用の範囲	13- 1- 1
1. 2	平面交差の計画・設計	13- 1- 1
1. 3	幾何構造と交通制御	13- 1- 3
1. 4	幾何構造と交通安全	13- 1- 3
1. 5	設計車両と通行方法及び設計速度	13- 1- 5
第 2 節	平面交差点の形状及び間隔	13- 2- 1
2. 1	枝数及び交差角	13- 2- 1
2. 2	交差点の形状	13- 2- 2
2. 3	交差点間隔	13- 2- 5
第 3 節	平面交差点付近の線形	13- 3- 1
3. 1	交差点の視認距離と交差点内の見通し	13- 3- 1
3. 2	曲線半径及び縦断線形	13- 3- 3
第 4 節	平面交差点付近の横断構成	13- 4- 1

	4. 1	車線幅員と車線数	13- 4- 1
	4. 2	本線のシフト	13- 4- 5
	4. 3	右折車線	13- 4- 8
	4. 4	左折車線	13- 4-14
	4. 5	変速車線	13- 4-15
第 5 節		導流路, 交通島及び隅切り等	13- 5- 1
	5. 1	導流路	13- 5- 1
	5. 2	交通島及び分離帯	13- 5- 4
	5. 3	交差点の通行方法と隅切り	13- 5- 8
	5. 4	歩道と車道のすりつけ	13- 5-11
第 6 節		横断歩道, 自転車横断帯及び停止線	13- 6- 1
	6. 1	横断歩道	13- 6- 1
	6. 2	自転車横断帯	13- 6- 2
	6. 3	停止線	13- 6- 3
第 7 節		立体交差点の計画・設計	13- 7- 1
	7. 1	立体交差点の種類	13- 7- 1
	7. 2	立体交差の計画基準	13- 7- 1
	7. 3	交差点立体交差の計画及び設計	13- 7- 8
第 8 節		インターチェンジの計画及び設計基準	13- 8- 1
	8. 1	インターチェンジの位置選定	13- 8- 1
	8. 2	形式とその選定	13- 8- 2
	8. 3	インターチェンジ形式の特性	13- 8- 5
	8. 4	インターチェンジの設計基準	13- 8-11
	8. 5	インターチェンジの設計交通量	13- 8-29
	8. 6	E T C料金所	13- 8-29
第 9 節		鉄道との交差	13- 9- 1
	9. 1	鉄道との立体交差	13- 9- 1
	9. 2	鉄道との平面交差	13- 9- 3
第 10 節		参考資料	13-10- 1
	資料-01	導流路の設計法	13-10- 2
	資料-02	停止線での見通し	13-10- 3
	資料-03	平面交差点・幾何構造関係チェックリスト	13-10- 5
	資料-04	第3種及び第4種道路の平面交差点諸元	13-10- 8
	資料-05	道路交差協議のフローチャート	13-10-10

第 14 章 トンネル工

第 1 節		総 則	14- 1- 1
	1. 1	適用の範囲	14- 1- 1
	1. 2	設計・施工の流れ	14- 1- 2
	1. 3	設計の手順	14- 1- 4
第 2 節		調査	14- 2- 1
	2. 1	調査の基本	14- 2- 1
	2. 2	資料調査	14- 2- 3
	2. 3	地山条件の調査	14- 2- 3
	2. 4	立地条件の調査	14- 2- 8
第 3 節		計 画	14- 3- 1
	3. 1	トンネルの線形	14- 3- 1

	3. 2	トンネル前後の道路線形等	14- 3- 2
	3. 3	近接するトンネル及び他構造物との関係	14- 3- 3
第 4 節		内空断面	14- 4- 1
	4. 1	内空断面設計	14- 4- 1
	4. 2	内空断面の設定	14- 4- 2
第 5 節		掘削	14- 5- 1
	5. 1	掘削方式	14- 5- 1
	5. 2	掘削工法	14- 5- 2
	5. 3	加背割	14- 5- 3
	5. 4	余掘, 余巻及び余吹	14- 5- 4
	5. 5	ずり処理	14- 5- 6
第 6 節		支保工・覆工	14- 6- 1
	6. 1	支保工の設計	14- 6- 1
	6. 2	地山分類	14- 6- 1
	6. 3	標準支保パターン	14- 6- 6
	6. 4	支保パターンの緩衝区間	14- 6- 9
	6. 5	吹付けコンクリート	14- 6-10
	6. 6	ロックボルト	14- 6-11
	6. 7	鋼アーチ支保工	14- 6-13
	6. 8	覆工コンクリート	14- 6-16
第 7 節		防水工・排水工	14- 7- 1
	7. 1	防水工・排水工の設計	14- 7- 1
	7. 2	防水工	14- 7- 2
	7. 3	排水工	14- 7- 3
第 8 節		坑口部の設計	14- 8- 1
	8. 1	坑口付け部	14- 8- 2
	8. 2	坑門	14- 8- 7
第 9 節		非常駐車帯	14- 9- 1
第 10 節		補助工法	14-10- 1
第 11 節		工事の計画	14-11- 1
	11. 1	施工計画	14-11- 2
	11. 2	工事前仮設備計画	14-11- 2
	11. 3	環境保全	14-11- 5
第 12 節		観察・計測	14-12- 1
	12. 1	観察・計測計画	14-12- 2
	12. 2	観察・計測項目の選定	14-12- 3
	12. 3	観察・計測位置	14-12- 4
第 13 節		非常用施設	14-13- 1
第 14 節		換気施設	14-14- 1
	14. 1	計画	14-14- 1
	14. 2	設計に用いる交通量	14-14- 2
	14. 3	換気の対象物質及び濃度	14-14- 4
	14. 4	換気方式の選定	14-14- 4
	14. 5	換気施設設計(換気量・風量風圧)	14-14- 5
第 15 節		照明施設	14-15- 1
	15. 1	適用の範囲	14-15- 1
	15. 2	設置計画	14-15- 1

15.3 照明設計	14-15- 1
第16節 内装工	14-16- 1
第17節 トンネル内舗装	14-17- 1
第18節 参考資料	14-18- 1
資料-01 山岳トンネル工事の切羽における 肌落ち災害防止対策に係るガイドライン (抜粋) 厚生労働省労働基準局 平成30年1月18日	14-18- 1

第 15 章 道路景観

第 1 節 総 則	15- 1- 1
1.1 適用の範囲	15- 1- 1